

## 04\_情報セキュリティ「ランサムウェア-身代金を払っちゃダメ？」

	<p>■■■■■■■■ 物語編 ■■■■■■■■</p> <p>■詩織の部屋</p> <p>詩織、ベッドに腰掛けて電話をしている。</p> <p>相手ははるか。大学祭について。</p> <p>詩織 はあ、学祭の実行委員。引き受けたは良いんだけど、こんな大変だとは思わなかったわ。</p> <p>はるか(声のみ)「詩織はみんなに頼りにされてるからね～しかもイヤとは言えない性格だからさ。」</p> <p>詩織 頼られるのは悪い気しないんだけどさ。みんな申請書類の期限くらい守ってほしいよね・・・</p> <p>は「まあ、そんなに気負わずにね。あたしもサポートでいるんだし、何かあれば言って～」</p> <p>詩織 うん、ありがと。その言葉に甘えさせてもらおうわ。うん。じゃあ、また。</p> <p>詩織 詩織、電話を切り机に向かう。</p> <p>さてと。これから忙しくなりそうだし、先にレポートやっちゃおっか。</p> <p>詩織、ノートPCを開きネットで調べながらレポートを書き始める。しばらくレポート書き作業。</p> <p>詩織 えーっと、この資料どれかな・・・あ、これだ。</p> <p>詩織がそのサイトにアクセスすると突然見慣れないメッセージが出現。詩織、困惑する。</p> <p>詩織 えっ？えっ？ウイルス？暗号化？？ どういこと？こんなの初めて見た・・・ 何だろう・・・データ大丈夫かな・・・</p>	
--	---	--

詩織	<p>詩織、不安な表情でレポートのデータを確認しようと、保存先を見ると…</p> <p>ええーっ！</p> <p>ちょっと、何よこれ？どうなってるの？開かないじゃない！！</p>	
詩織	<p>詩織、しばし呆然とする。ハッとして。</p> <p>もしかして、他のデータも…ええーっ！</p> <p>ちょっと、やっぱり。全部？？学祭のデータも…うそ、どうしようどうしよう。えっとえっと…</p>	
詩織	<p>詩織、出現したメッセージをもう一度見る。</p> <p>代金を支払えば元に戻るのかな…</p> <p>いやいや、それも危険じゃない??</p> <p>とりあえずこのままにして…明日みんなに聞いてみよう。はああ…</p>	
	<p><b>■大学 ラウンジ</b></p> <p>翌日。</p> <p>拓真とはるかが談笑している。</p> <p>そこにフラフラとした足取りの詩織が近づく。</p> <p>目の下にはくまができています。</p>	
詩織	<p>拓真…はるか…</p>	
拓真	<p>拓真とはるか、振り向きながら。</p> <p>おっ、詩織おはよう、ってどうした？元気ないな。</p>	
はるか	<p>すごいくまできてるよ～。徹夜でレポート書いた？</p>	
詩織	<p>詩織、拓真と詩織の横に力なく座る。</p> <p>違うのよ。どうしたら良いか分かんなくてさ。</p> <p>これ見て。</p> <p>詩織、ノートPCを広げる。</p>	

詩織	<p><b>昨日の状態のままの画面。</b></p> <p>昨日ね、学祭前にやっておこうと思って、ネットで資料調べながらレポート書いてたんだけどさ。そしたら、突然こんなメッセージが出てきたの。</p>	
はるか	<p><b>拓真とはるか、PCを覗き込む。</b></p> <p>え～？なにこれ？ウイルスとかやばくない？？</p>	
拓真	<p>俺も初めて見た・・・</p> <p>でも、詩織ってセキュリティソフト入れてたよね？</p>	
詩織	<p>そうなの。それに私、おかしいサイトを見たりっていうのも気を付けていたりしたんだけど・・・で、保存してあるデータを確認したら、全部暗号化されて開けないのよ・・・どうして良いか分からないから、2人に相談しようと思って・・・</p>	
はるか	<p>うーん。でもでもっ、代金を支払えば復元できるって書いてあるけど。</p>	
拓真	<p>いやいや、それこそ危くない？</p>	
詩織	<p>私もそう思って・・・</p>	
3人	<p><b>3人、見上げて。</b></p> <p>どうしたら良いの？</p>	

■大学 ラウンジ

詩織の困った顔。

天の声

詩織さん、災難でしたね。  
今回の現象はランサムウェアという不正プログラムが原因です。  
ランサムウェアとは、感染したパソコンをロックしたり、ファイルを暗号化して使えなくする不正プログラムです。元に戻すことと引き換えに「身代金」を要求するので、身代金要求型不正プログラムとも呼ばれます。



詩織

えっ？でも私、とても気を付けていますよ。スパムメールはブロックしてるし、おかしなサイトも見てません！セキュリティソフトも常に最新版です。

天の声

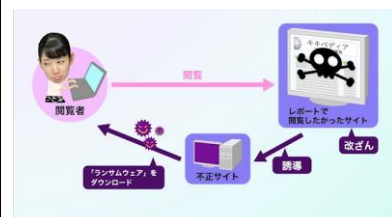
そこが盲点なのです。セキュリティソフトは確かにある程度は防いでくれますが、それで全ての攻撃から守られるわけではありません。  
今回の感染源が分かりますか？

詩織

えーと、はい。レポートの資料を探す時に閲覧したサイトだと思います・・・そこから資料に戻ったら、あの変なメッセージが出てきたんだし。でも、あのサイトは時々見ている、今まではこんなことなかったんですよ。

天の声

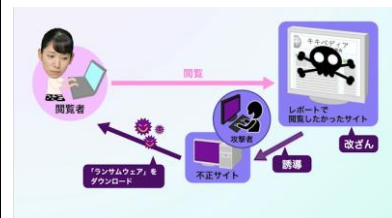
はい。実は今回の件、そのサイトそのものが改ざんされてしまっていたことが原因です。同じサイトだから、前は大丈夫だったから安心、という訳にはいかないということです。



詩織

暗号化されてしまったデータはどうしたら良いんで

	すか？	
はるか	詩織～、ものは試しだからさ、代金を支払って解除してもらったら？	
天の声	はるかさん、ちょっと待ってください！ 本当にそれで良いでしょうか？	
はるか	え～、どういうことですかあ？ 代金を支払ったら復元できるって書いてありますけど。	
天の声	そこに書かれている情報を鵜呑みにして大丈夫でしょうか？データが暗号化されてしまい、パニックになった人が、藁にもすがる思いで連絡することを待っているようには見えませんか？	
はるか	ああ、そっかあ。	
天の声	ですから、代金を払うと、もしかすると、暗号化が解除されるかもしれませんが。 しかし、そのことをきっかけに、逆にエスカレートする恐れもあります。	
拓真	・・・この人はいざとなればお金を払ってくれるカモだと思われちゃうんですね？	
天の声	はい。相手はセキュリティソフトでも探知できない不正プログラムを作って、パソコンに送り込むことができるのです。こちらが予測できない、もっと巧妙なやり方をしてくることも、十分考えられます。	
拓真	こちらは素人ですから、それらに対応するのは難しいですね。うーん・・・	
天の声	はい。そして、代金を支払うことについては別の視	



	点からも問題があります。	
詩織	別の視点って・・・どんな視点ですか？	
天の声	このような不正プログラムを仕込む人は善人でしょうか？そもそもこれはれっきとした犯罪行為です。 つまり・・・	
詩織	うーん、ここでお金を払うってことは、犯罪者の援助をすることになる、ってこと？	
天の声	その通りです。間接的にですが、悪事の片棒を担ぐことになるのです。 悪事に加担したことを元に、ゆすられるかもしれませんし、何より、それが新たなウイルスや不正プログラムを生む資金になるかもしれないのです。 社会的にこれで良いのでしょうか？	
3人	ダメです！！	
天の声	そうですね。ウイルス対策ソフトの会社が、暗号化されたファイルを復号するツールを提供していることもあるので、まずはそれを試してみてください。 私たちが、こういったサイバー攻撃に知識や技術面で対抗するのは難しいですが、その前段階でリスクを軽減することはできます。 どんな方法が考えられますか？	
詩織	全てを守れないとしても、セキュリティソフトは常に最新版にしておくことかしらね。	
天の声	それは大事なことです。私たちにとっては一番の盾です。最新の状態にするよう心がけましょう。	
拓真	こまめにデータをバックアップしておけば、少なくとも別のパソコンを使って復旧できますね。	

天の声	<p>そうです。データの種類や使用頻度などを考慮してデータをランク分けしましょう。そして、重要ランクのデータは複数の装置や媒体にバックアップしてください。</p> <p>備えあれば憂いなしです。みなさん、日々これらを心がけて、突然の事態にも対応できるようにしてください。</p>	
3人	<p>分かりました。</p> <p><b>■大学 教室</b></p> <p>後日。</p> <p>3人で学祭の相談をしている。</p> <p>詩織、ノートPCを開いて資料を見る。</p>	
拓真	<p>あれ、詩織パソコン治ったんだ？ほら、こないだランサムウェアにやられちゃったじゃん。</p>	
詩織	<p>ああ。あれからね、いろいろ試したんだけどうまくいなくて、結局パソコン初期化したのよ。</p>	
拓真	<p>あちゃー。大ごとだな。</p> <p>それじゃ、入ってたデータは……</p>	
詩織	<p>消えちゃった。あ、でもレポートは幸い書き始めだったから大した手間もなく書き直せたの。</p> <p>入ってた写真もデジカメのSDにもあったし、他のデータも、一部はクラウドサービスに上げてあったから、おおむね復旧できた。まあ不幸中の幸いね。</p>	
拓真	<p>いま見てる学祭の資料はどうしたの？</p>	
詩織	<p>ああ、これ。これはパソコンがやられる少し前にはるかミーティングしたんだけど、その時に渡してあっ</p>	

	たものをはるかが保管しておいてくれたの。	
拓真	おー、はるかナイス！	
	<b>はるか、得意げに。</b>	
はるか	うん。これからは何でもあたしに任せなさい！ でも、ほんと何とかなって良かったねえ。	
	<b>真面目に。</b>	
詩織	そうね。世の中には思いもよらないハプニングがあるってことが分かったわ。	
拓真	俺もあれからちゃんとバックアップ取るようになったよ。	
	<b>3人、うんうんとうなずく。</b>	
はるか	世の中のみんながあたしみたいな性格なら、ランサムウェアなんて悪いことする人いなくなるのにね。	
拓真	その心は！	
はるか	あたしって平和なやつでしょ。	
	<b>詩織、はるかにツッコミを入れる。</b>	
詩織	自分で言うかつ。	